

国の「第3期スポーツ基本計画」(令和4年3月)が策定されました

スポーツ振興施策に関する国の主な動き

[オリンピック・パラリンピック]を経て、スポーツ参画人口増加の推進が期待されています。わが国の社会情勢として、スポーツを通じた豊かな社会づくりを目指す動きも活発になっています。

- スポーツ振興基本計画(H13～H23)を策定し推進
- スポーツ基本法(H23)を制定
- 同法に基づき、スポーツ基本計画(H24～H28)を策定し推進
- 「スポーツ庁」を設置(H27年10月)
- 第2期スポーツ基本計画(H29～H33)を策定
- 第3期スポーツ基本計画(R4～R8)を策定して推進

国の「スポーツ基本計画」と自治体スポーツ施策の関わり

オリ・パラのスポーツレガシーの発表に向けて、特に重視する「新たな3つの視点」

- ① スポーツを「つくる／はぐくむ」
- ② スポーツで「あつまり、ともに、つながる」
- ③ スポーツに「誰もがアクセス」できる

市区町村「スポーツ推進計画」の見直しや策定のおすすめ

総合的かつ計画的に取り組む12の施策(一部のみ)

- ・多様な主体における機会創出 ・スポーツによる地方創生、まちづくり
- ・国際競技力向上 ・スポーツ界のDX推進 ・共生社会の実現 ・安全安心等

弊社は、豊富な調査・計画策定支援のノウハウに基づいて、「スポーツ推進計画」策定をお手伝いいたします。

- [専門統計調査士]など有資格の研究員が調査設計・実施
- [(一財)日本スポーツコミッション、(一財)日本スポーツツーリズム推進機構]など連携機関の知見を活用
- 有識者との連携・支援
- [地域ブランド・観光振興]などへの取り組みを多角的に活用

さらに具体的・多角的な「スポーツ推進」に向けて

手軽なスポーツ体験で市民の健康づくりを支援する事業に

- 弊社は、東京オリンピック・パラリンピックを目指す「社員アスリート」を採用し、約6年間、日本陸連に「実業団陸上部」として登録し、身をもって企業競技の活動を経験してまいりました。これらの経験も生かして、スポーツ・健康分野の有識者等と、市民の健康づくりのためのセミナー・イベントなども支援いたします。
- 事業において、参加者のヘルスチェックやアンケート等を通じた事業効果及び課題、改善のポイントを次の施策に活かします。
- まちの個性を反映し健康増進計画、生涯スポーツ計画などに展開していきます。



「スポーツコミッション」への取り組みに

- 【スポーツコミッション】地方自治体、スポーツ団体・企業スポーツ産業、観光産業)等が一体となり、「する」「観る」「支える・育てる」スポーツや、スポーツを観光資源としたツーリズム等による地域活性化に取り組む組織(スポーツ庁)
- 国は「国際競技大会の招致・開催支援、スポーツ・ツーリズムの促進」を掲げ、これによりスポーツ振興と地域活性化を図るとしています。
- 当社は、この「スポーツコミッション計画」策定の支援を行うことが可能です。

手軽なスポーツ体験で市民の健康づくりを支援する事業に

- 各種調査によるポテンシャル分析・可能性検討など
- 委員会運営・策定事務局支援(審議資料・とりまとめ)
- コミッションの方針及び基本的な構想づくり
- 推進計画の作成(誘致PR、観光施策連携、人材育成強化等)